

西建協だより

254号

2015年
9月

西

大型工事現場視察見学会報告

災害対策安全委員会 委員 高木 直哉 (高木建設株)

九月三日、西多摩建設業協同組合は大型工事現場視察として東京外かく環状道路(外環道)の建設現場二箇所へ行ってまいりました。

東京都と隣接する千葉県の子川市にある小塚山公園付近の施工現場と外環道と京成本線の菅野駅構内と交差点となる箇所のアンダーパス工事現場を視察しました。

この外環道千葉県区間が完成すると、各地への車での所要走行時間が大幅に短縮されるほか、現在の行楽目的の車が住

とだと感じました。京成線交差部の施工現場は菅野駅構内地下に四連二層のボックスカルバートを構築するもので、上部の地上は菅野駅構内であり、線路軌道面への影響を最小限の留める必要があるため、この工事はルーフ&カルバートといわれる工法でおこなわれておりました。ルーフ&カルバート工法とは従来の非開削工法と違い、トンネルを掘り下げボックスカルバートを構築したのち、対象位置へ牽引し、設置するものでした。

この工事の重要管理項目として、カルバート牽引時に地上への影響を最小限にしなければいけないため十分な注意が必要であるもので、大変技術力の高い工事を行っていると感じました。現場の見学において現場の仮設柵が透明のもので多く見られ、これは工事現場と一般通行帯を仕切るものであり、一般的に

垂鉛引きの銀色系統のものが多くなっていますが、透明とすることで、通行人や近隣住民が工事の施工風景を見渡せることにより工事の進捗や目的のものを作るため一丸となり努力している様子を見ることができると、現場職員または工事関係者と近隣住民との間に隔たりが無くならないように感じられました。また、聞くところによると、学生などの未就労者に対し工事を

災害対策安全委員会 安全パトロール報告

災害対策安全委員 秋葉 貴晴

平成27年8月21日に、安全パトロールを実施しましたので報告いたします。今回、委員が2班に分かれ、それぞれの班が1現場ずつ安全パトロールを行いました。両現場とも大変よく管理されていましたが、各現場に指摘事項がありましたので報告いたします。

(1) 朝日建設 株式会社

工事名：道路改修工事(西-将門連絡路の3)
工事場所：東京都西多摩郡奥多摩町棚沢地内
契約金額：¥6,000,000円
進捗率：80%



奥多摩町棚沢地内~海沢地内に抜ける平成27年5月30日に開通した多摩川南岸道路将門連絡路の現場です。現場内の階段及び通路には手すりや転落防止柵の設置が適切に行われていました。一部排水管設置作業を行っていた箇所では作業の都合上未設置の部分がありましたので、下段に転落防止柵を設置してより安全対策を施すように指摘しました。

(2) 岩浪建設 株式会社

工事名：青梅市新町五丁目19番地先から同市新町五丁目5番地先間配水小管布設替及び新設工事
工事場所：東京都青梅市新町五丁目19番地先から同市新町五丁目5番地先間
契約金額：¥170,000,000円
進捗率：40%

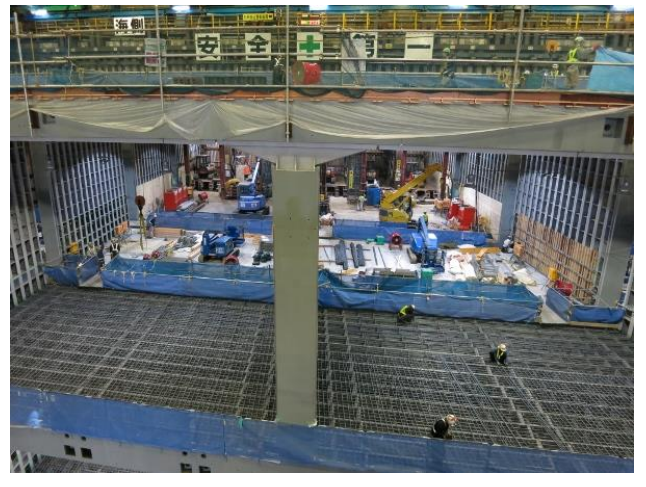
避難所への供給ルート耐震化布設後40年経過する非耐震化継手管取替及び送配水施設整備事業の一環として、青梅市新町地区において配水小管を布設する工事です。



現場内は使用した後の山留材や道具などが整理整頓されていました。又、作業帯と歩行者通路が分かるようカラーコーンバーで囲い第三者が立ち入らない処置をしていました。

指摘事項といたしましては、現場内に発電機がありガソリンを使用するので防火設備の消火器を常備するように指摘しました。「安全第一」は当たり前のことで誰もがわかっていることです。しかし、事故は無くなりません。現場に関わるすべての人が、安全に対する知識・経験・意識をもう一度見つめ直し、いま一步上を行く安全管理の工夫、スキルアップを心掛ける必要があるのではないのでしょうか。

間にも関わらず、こういった工夫をすることなく、通行人や近隣住民が工事の施工風景を見渡せることにより工事の進捗や目的のものを作るため一丸となり努力している様子を見ることができると、現場職員または工事関係者と近隣住民との間に隔たりが無くならないように感じられました。また、聞くところによると、学生などの未就労者に対し工事を



あきる野夏まつり参加をうけて

秋川流域委員会副委員長 武田 雅由(株武田組)

今年も恒例の「あきる野夏祭り」が、八月一日(土曜日)に秋川駅前大通りにて開催され、西多摩建設業協同組合の秋川流域委員会として模擬店を出店しました。出店内容は、毎年好評の焼き鳥と缶ビール・ジュース類を販売しました。あきる野夏まつり前の数日間は猛暑が続き、各地で夕立が発生していた中で当日を迎え、朝から大変天候が良く、心配していた猛暑にはなりましたが、夕立にはならず無事終える事が出来ました。昼間はやはり猛暑だった事もあり、人があまり見られない様子でしたが、今年で出店が六回目のとなり、場所も毎年りそな銀行前での販売していた事で、常連客からの注文や、夕方から大勢の客が押し寄せ、行列が出来る程の繁盛となりました。お蔭さまで、夏祭り終了の一時以上前に焼き鳥たいと思えます。は完売し、好調の売り上げで終える事が出来ました。猛暑の中、焼き鳥の焼き作業には大変体力を使う事となりましたが、委員並びに各社応援社員の方々のご協力本当に感謝します。ありがとうございます。また、当日はご多用の中、組合から細沼理事長をはじめ組合員・賛助会員の方々、そして多方面で大変お世話になってる東日本建設業保証(株)新宿支店長植草様にも暑い中にも関わらずご来場を賜り、激励のお言葉をいただきました。この場をお借りして御礼申し上げます。



8 月 事 業 報 告

- 1日 第12回あきる野夏祭りに参加 (秋川流域委員会)
- 4日 三多摩建設業連合会
28年度東京都予算要望検討委員会 (八王子)
- 4日 災害対策安全委員会
- 7日 広報委員会253号編集発行
- 7日 工事現場における安全対策事故防止説明会 3階会議室
- 19日 理事会
- 21日 事業委員会
- 21日 工事現場パトロール (災害対策安全委員会)

9 月 事 業 計 画

- 1日 午前8時 西建協・災害対策本部設置7名参集 (正副理事長・災害対策安全正副委員長)
* 71路線道路啓開協定業者緊急巡回を実施
道路巡回報告書作成し災害対策本部へFAX・電話報告報告書のまとめを、西多摩建設事務所長に提出
- 3日 大型工事現場視察研修 (災害対策安全委員)
首都圏外環自動車道 松戸～市川南区間 工事現場
参加者21名
- 9日 三多摩建設業連合会
平成28年度東京都予算等に対する、都知事、都議会自民党・公明党・民主党に要望書提出及び自民党・公明党とヒヤリング実施 正副理事長出席
- 11日 労働衛生週間説明会 建災防西多摩分会
時間 午後2時～4時
会場 あきる野市中央公民館 別館3階
1部 平成27年度労働衛生週間実施要綱の説明
2部 安全衛生活動事例発表
発表者 奥多摩建設工業(株) 取締役 堀内 英樹 様
準備期間 9月1日から30日
スローガン 職場発!心とからだの健康チェックはじまる 広がる 健康職場
本週間 10月1日～10月7日
- 15日 広報委員会 254号編集発行
- 14日 総務委員会
- 16日 理事会
- 18日 事業委員会

平成27年9月1日(防災の日)、東京都知事と結んでおります道路啓開協定に基づく自主的出動・緊急巡回訓練を例年同様に行いました。

当日午前8時、細沼理事長以下、副理事長、災害対策安全委員会正副委員長が西建協に参集し 西建協・災害対策本部が設置され、同8時15分より各協定業者より道路巡回調査の報告連絡が順次実施されました。

同10時00分、全路線の協定業者から連絡が完了した後、速やかに西多摩建設事務所長への報告を行いました。

今回の定期訓練を通じて災害発生時の緊急道路啓開作業の対応をスムーズに実践し各協定業者の意識向上を計れたかと思えます。

◇日建学院青梅認定校(西建協)からのご案内◇

受講生募集案内 『合格のための受験対策講座』

<青梅校2016年度開講講座>

- ◎ 2級建築士学科(日曜)コース
講義日程 12月中旬スタート
- ◎ 1級建築施工管理技士学科講座
講義日程 2月初旬スタート
- ◎ 1級土木施工管理技士学科講座
講義日程 3月中旬スタート

・1級建築施工管理技士学科、・1級土木施工管理技士学科は『建築労働者確保育成助成金』の対象コースです。学費が企業負担で雇用保険に加入している場合学費の80%(最高20万円)が助成されます。

西多摩建設業協同組合が「日建学院認定校」として青梅校を開講(7年目)致します。

会員企業の皆様からの受講問合せ(受講申込)等の連絡をお待ちしております。

- * 詳細説明は随時致します。
- * 先ず下記までお問合せ下さい。

連絡先 青梅認定校(西建協) 0428-22-6245 石川

日建学院立川校 担当: 澤田 080-9349-3870